

第79回 愛知県中学校総合体育大会における熱中症対策

競技名	②軟式野球
主な熱中症対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給水タイムを複数回とる。(3回表・5回裏)</li> <li>・ 試合前と試合後、給水タイム時にグラウンドに水まきをする。</li> <li>・ イニング開始からおおよそ15分間程度プレーが続いたら、本部や審判団の判断で給水タイム(1分程度)をとる。</li> <li>・ うちわやネッククーラー、バッテリーで動く扇風機等の利用を認める。(球場の電源は使用しない)</li> </ul>
WBGTを測定するタイミング	試合開始1時間前・試合直前・試合中(30分毎)
大会会場でWBGTが31℃となった時の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本部と審判団で協議し、臨時的給水タイムや試合の一時中断が必要かを判断する。</li> </ul>
延期時の対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 5回60分で試合を行う。</li> </ul>
試合中止時の勝敗のつけ方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監督によるくじ引き</li> </ul>

★前日に熱中症特別警戒アラートが発令した場合は、運動部・県事務局で中止、延期、または実施方法の変更を検討する。

※上記、対応は、随時見直すことがあります。